Communiqué de presse
Press release

J13.6

2013 年 5 月 15 日パリ発表プレスリリース意訳

ジャン−フランソワ　タラビアがヴァレオに入社
研究開発・プロダクトマーケティング担当 グループ上席副社長として

ヴァレオは、ジャン-フランソワ タラビアが、研究開発・プロダクトマーケティング担当 グループ上席副社長に任命されたことを発表しました。

ヴァレオグループの最高経営責任者であるジャック・アシェンブロワは、「ジャン-フランソワ タラビアをヴァレオに迎えることとなり、大変嬉しく思います。彼は、幅広く、多彩な分野でキャリアを積んでおり、製造に関する造詣も深く、国際経験も豊かです。特に、ドイツで事業を率いてきた実績は、ヴァレオにとって大きなメリットをもたらすでしょう。彼の入社により、ヴァレオの研究開発をさらに推進し強化することができるでしょう」と語りました。

2009 年よりフランスのセグラ・テクノロジーの最高経営責任者を務めてきたタラビアは、シーメンスの自動車部門であるシーメンス VDO オートモーティブでキャリアをスタートし、1991 年から主にドイツで様々な職務を担い、2003 年に同社のボディーシャーシ部門の最高執行責任者に任命されました。2006 年に、ヘラーに入社しドイツの電子部門での最高経営責任者に任じられました。

タラビアは、トゥールーズにあるポール・サバティエ大学でコンピューターサイエンス・マスター II の学位を取得し、トゥールーズ社会科学大学で経営学修士号を得ています。

ヴァレオグループ
ヴァレオは、自動車部品、システムとモジュールの設計開発、生産、販売を専門とする独立系の企業グループであり、CO_2 排出量の削減に積極的に取り組んでいます。世界屈指の自動車部品サプライヤーであるヴァレオは、29 カ国に 125 カ所の工場、21 カ所の研究センター、40 カ所の開発センター、12 カ所の物流センターを構え、約 72,600 人の従業員を擁しています。